

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

| 企業・組合名 | 役職 | 氏名 | 所在地 | 主たる事業 | ホームページ |
|------------|------|------|-----|-------|---|
| 本多通信工業株式会社 | 執行役員 | 斎藤裕史 | 長野県 | 製造業 | https://www.htk-jp.com/ |

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

| | |
|-------|------------|
| 最終更新: | 2021年7月28日 |
|-------|------------|

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

| No. | 分類番号 | 取組項目 | 取組内容 |
|-----|------|------------------|---|
| 1 | A ① | 物流の改善提案と協力 | 方 針: 業務改善や適正取引の推進を目的に物流パートナーと定期的に協議する。 取組み: 協議の場を定期的に設け、物流ルートの変更や荷待ち時間の削減等に取り組んでいます。 実 績: 定期的に協議し、以下の内容を含めた改善に向けた諸施策を実施し、成果につなげました。 |
| 2 | A ③ | パレット等の活用 | 方 針: パレット等のツールを積極的に活用し、荷役作業の工数削減や負荷軽減に努める。 取組み: 手積み・手降し作業を削減し、荷役作業の時間短縮や負荷軽減を図っています。 実 績: 取組みにより、他施策と合わせ物流パートナー滞在時間30分/日の削減につながりました。 |
| 3 | A ⑧ | 出荷に合わせた生産・荷造り等 | 方 針: 集荷(出荷)しやすい時間・場所・仕分け・梱包方法を追求する。 取組み: 集荷終了時間の前倒し、出荷品を仕向地域別の事前仕分けすることによる集荷作業軽減等に取り組んでいます。 実 績: 取組みにより、他施策と合わせ物流パートナー滞在時間30分/日の削減、待機時間の40%減につながりました。 |
| 4 | B ① | 運送契約の書面化の推進 | 方 針: 適正取引の推進やトラブルの防止に向けて、運送契約を文書化する。 取組み: 物流パートナーとの契約書の定期的な更新に着手しています。 実 績: 物流パートナーと改めて協議し、基本契約書の締結を行いました。 |
| 5 | D ① | 荷役作業時の安全対策 | 方 針: 安全第一を基本方針とし、荷役作業時の安全確保に務める。 取組み: 荷役しやすい作業スペースの確保、ツールの充実など労働安全衛生の確保に取り組んでいます。 実 績: 作業エリア表示やコーンの設置により荷役作業員以外の近接防止を徹底し、事故発生確率を低減しました。 |
| 6 | D ② | 異常気象時等の運行の中止・中断等 | 方 針: 安全第一を基本方針とし、異常気象時等にあたっては、物流パートナーの判断を最優先する。 取組み: 異常気象時には、物流パートナーの判断を最優先し、運行の中止や中断を実施しています。 実 績: 大雨特別警報発令時に、集配の中止を実施しました。 |

| | |
|-----|---|
| PR欄 | 当社はSDGs/ESGを経営の基本としており、とりわけサプライチェーン全体視点で、持続可能な物流体制構築の実現に向けて、適正取引の推進や、出荷に合わせた生産・荷造り等に取り組んでいます。物流事業者は重要なパートナーであり、「ホワイト物流、自主行動宣言」を真摯に推進することにより、持続的なWin-Win関係の構築を目指します。 |
|-----|---|